

夏期研究研修会 2006年(第21回)～2010年(第25回) 講演一覧

第21回 2006/8/3,4	岡山理科大学	134名	地球温暖化問題と材料化学 私立大学環境保全協議会の今後のあり方について 大学運営と環境 環境保全に係る現場から-私立大学環境保全協議会に期待すること-	福原 実 岡山理科大学工学部バイオ・応用化学科 西村 弘行 北海道東海大学学長 赤木 靖春 加計学園専務理事 村上 正毅 同志社大学 山田 佳男 法政大学
第22回 2007/8/6,7	同志社大学	169名	大学人として地球温暖化防止に何ができるか 安全にはトップダウンとボトムアップの双方が必要 -学生に能動的に安全活動に参加させるには- 立命館大学びわこ・くさつキャンパス(BKC)における安全管理の現状と課題 京都議定書の目標達成に向けて	郡島 孝 同志社大学経済学部教授 片倉 啓雄 大阪大学工学部研究科准教授 澤田 功 立命館大学びわこ・くさつキャンパス事務局長 藤原 豊 経済産業省産業技術環境局環境経済室長
第23回 2008/8/6～8	福岡工業大学	153名	福岡工業大学の環境への取組みと実践 温暖化対策と私立大学の取組 九州地区私立大学環境集会活動報告 福岡県地球温暖化対策推進計画の目標達成に向けて 環境ISO学生組織～えこFIT～の活動について 環境サークル”オアシス”の活動について	山藤 馨 福岡工業大学学長 浅野 直人 福岡大学法学部教授 長野 修治 福岡大学環境保全センター事務室長 宮崎俊太郎 福岡県環境部環境政策課企画広報監 大石 明 福岡工業大学えこFIT代表 楠田 雅臣 福岡工業大学環境サークルオアシス部長
第24回 2009/8/6,7	岩手医科大学	134名	地球温暖化による人の健康および生存環境への影響を考える 大学における喫煙対策について 新型インフルエンザに対する大学の脆弱性と対策 グループ討議 A.環境保全への入門、B.環境マネジメント～環境法令をどう乗り切るか C.環境保全意識の活性化、D.環境と医療・健康～医歯薬系大学における環境の取組み 青森・岩手県境の不法投棄問題について	角田 文男 岩手医科大学名誉教授 立身 政信 岩手大学教授、保健管理センター長 櫻井 滋 岩手医科大学准教授、感染症対策室長 吉田 篤 岩手県環境生活部産業廃棄物不法投棄緊急特別対策室
第25回 2010/8/5,6	フェリス女学院大学	195名	フェリスのエコキャンパス化の効果検証と学生の環境活動の深化 労働安全衛生対策 「私立大学における『労働安全衛生マネジメントシステム』の導入事例報告」 明治大学における省エネ事例の紹介 グループ討議 A 環境保全意識の活性化:1.環境活動に対する学生参画 2.学内外における啓発活動 B 環境管理、廃棄物管理:1.環境マネジメントシステム 2.廃棄物管理の取組み C 安全の取組み:1.化学物質管理の取組み 2.労働安全衛生への対応 D 省エネ、地球温暖化:1.東京都CO2排出量削減義務への対応 2.省エネの取組み(設備関連) フェリス女学院大学における省エネ環境への取り組み	佐藤 輝 フェリス女学院大学国際交流学部国際交流学科准教授 竹内 有次 慶應義塾大学理工学部環境保全センター 坂元 昭一 明治大学学術・社会連携部博物館事務室事務長 川島 実 清水建設株式会社技術研究所地球環境技術センター所長